

ちいさいおうち

バージニア・リー・パートン/文・絵 石井 桃子/訳 岩波書店



いなかのしずかなおかに立
つちいさいおうちは、まわりの
けしきを見てしあわせにくら
していました。やがてそこは大き
な町になり、夜の星も見えな
くなりました。ちいさいおうち
はいやだと思ひました。ところ
が春の朝に…。

ものぐさトミー

ペーン・デュボア/文・絵 松岡 享子/訳 岩波書店



トミーは電気じかけのとでもべんり
な家にすんでいます。朝目がさめてか
ら、夜ねむるまで、ごはんもおふろも
きがえもせんぶきがいがやってくれま
す。ところが、大あらしで電気が止ま
ってしまったから、さあ大変！

はじめてのキャンプ

林 明子/作・絵 福音館書店



大きい子たちのキャンプに、な
ほちゃん「わたしもいく！」
と大はりきり。でも、ちっちゃ
い子はだめと言われたのです。
どうしても行きたいなほちゃん
は、なかないし、おしっこも一人
で行けるとやくそくし行くこと
になりました。

エルマーのぼうけん

ルース・スタイルス・ガネット/作 渡辺 茂男/訳
ルース・クリスマン・ガネット/絵 福音館書店



エルマーが、どうぶつじま
ではたらかされているりゅうの
子をつたすけに行くお話。しま
でライオンやトラやゴリラに
つかまりそうになりますが、も
っていった七色のリボン、ガ
ム、虫めがね、はブラシなどで
ピンチをくぐりぬけます。

おまたせクッキー

パット・ハッチンス/作 乾 侑美子/訳 偕成社



おやつはママの手作りクッキーで
す。きょうだい二人でなかよく
ずつ食べようとすると、げんかんの
ベルが鳴り、友だちがつぎつぎとやっ
て来ます。そして一人一まいずつにな
ったところでまたベルが鳴りました。

ペレのあたらしいふく

エルサ・ベスコフ/作・絵 小野寺 百合子/訳 福音館書店



ペレは子ひつじをかっていま
す。ペレは新しいふくを作ろう
と子ひつじの毛をかりとりまし
た。糸につむいでもらうかわり
に牛の番をしたり、ぬのにおっ
てもらうかわりに妹のおもり
をして、すてきな青いふくを手
に入れました。

チムとゆうかなせんちょうさん

エドワード・アーディゾーニ/作 瀬田 貞二/訳 福音館書店



船のりにあこがれる男の
子、チムのぼうけんです。大き
な船にかくれてのったチムは
見つかってしかられます。でも
まじめにはたらいたので船に
いることをゆるされます。ある
日あらしにあった船はちんぼ
つしそうになります。

これはのみのぴこ

谷川 俊太郎/作 和田 誠/絵 サンリード



「これはのみのぴこ」「これはのみのぴ
このすんでいる ねこのごえもん」「こ
れはのみのぴこのすんでいる ねこの
ごえもんのしっぽふんずけたあきらく
ん」と、どんどん文が長くなります。最
後のページ、一いきで言えるかな。

王さまと九人のきょうだい

君島 久子/訳 赤羽 末吉/絵 岩波書店



むかし、おじいさんとおばあさ
んがいました。この二人に九人
の子どもが生まれました。兄弟
は顔もすがたもそっくりでし
たが、それぞれすごい力をもっ
ていました。兄弟が力を合わせて
わるい王さまをやっつける
中国のむかし話です。

ふしぎなたいこ

石井 桃子/文 清水 崑/絵 岩波書店



げんごろうさんは、人のなをのぼしたりちぢめたりできるふしぎなたいこをもっていました。ある日自分のはながどこまでのびるかためしてみると、なんと天までとどいて大変なことに。ほかに日本のむかし話が二つ。

たんぼぼ かがくのとも傑作集

平山 和子/文・絵 福音館書店



かわいい花をさかせるたんぼぼは、とてもたくましいのです。そのひみつの一つは長いねっこです。ほかにもはっぱや花・たねなど、おどろきのしくみがくわしくのっています。きっとたんぼぼをかんさつしたくなりますよ。

ぼん 番ねずみのヤカちゃん

リチャード・ウィルバー/作 松岡 享子/訳 福音館書店



ある家にねずみのお母さんと四ひきの子ねずみが、人に見つからないようにくらしていました。でも四番目のヤカちゃんだけは、声が大きくてお母さんをこまらせています。ある夜ヤカちゃんの声が役に立つじけんがおこります。

保護者の方へ

このリストには、小学校1・2年生が読んで楽しいと思われる本、この時期の子どもたちに読んでほしい本を12冊紹介してあります。これらの本を手がかりにして、子どもたちが読書の魅力を味わい、さらにいろいろな本への関心を広げていければ幸いです。

また、自分からなかなか本を手にしないうちさんには、保護者の方が本のおもしろさを話してあげたり、出だしを読んであげたりして、興味を引き出すことも大切なことかと思えます。

そして保護者のみなさんからもお子さんと一緒にリストの本をお楽しみいただき、本を通してお子さんとの心のつながりがさらに豊かに広がることを願っています。

先生方へ

新潟市でも、朝読書を行う学校が多くなりました。その時どんな本が向いているのか、このリストが一つの参考になればと考えて作りました。子どもたちが読んで楽しいと思う本をリストアップしてあります。もちろん、これ以外にも楽しい本がたくさんありますので、お探しの場合はいつでも図書館にご相談ください。

子どもたちが読書に親しみ本好きになる一番のきっかけは、おうちの方やまわりの大人、学校の先生や司書の皆さんが本を紹介してあげることではないでしょうか。

このリストを、子どもたちと本をつなぐ際の参考にしていただければ幸いです。

西川図書館ブックリスト

ほんのとびら

小学校1・2年生向け

その1



- ◆**西川図書館 (学校図書館支援センター)**
〒959-0422 新潟市西蒲区曾根 2046 番地
電話：0256-88-0001 FAX：0256-88-2458
- ◆**岩室図書館**
〒953-0132 新潟市西蒲区西中 889-1
電話：0256-82-4433 FAX：0256-82-4635
- ◆**潟東図書館 (潟東ゆう学館 1 階)**
〒959-0505 新潟市西蒲区三方 10
電話・FAX：0256-70-5141
- ◆**巻図書館**
〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲 4262-1
電話：0256-73-5066 FAX：0256-73-6790